



平成 27 年 11 月 6 日

各 位

会社名 株式会社 クリエア ナブ キ
 代表者名 代表取締役社長 藏 田 徹
 (J A S D A Q ・ コード番号 4336)
 問合せ先 取締役執行役員管理部長 上 口 裕 司
 T E L . 0 8 7 - 8 2 2 - 8 8 9 8 (代 表)

平成 28 年 3 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成28年3月期 第2四半期累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）及び 通期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）の業績について、平成27年5月11日付 当社「平成27年3月期 決算短信」にて公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正の内容

(1) 連結業績予想の修正

① 平成 28 年 3 月期 第 2 四半期累計期間 連結業績予想の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,117	40	39	20	8.65
今回修正予想 (B)	3,081	64	66	42	18.19
増 減 額 (B - A)	△35	+24	+27	+22	
増 減 率	△1.1%	+60.6%	+70.2%	+110.3%	
【ご参考】前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	3,059	37	40	22	9.67

② 平成 28 年 3 月期 通期 連結業績予想の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,410	89	90	47	20.32
今回修正予想 (B)	6,652	98	100	50	21.62
増 減 額 (B - A)	+242	+9	+10	+3	
増 減 率	+3.8%	+10.1%	+11.1%	+6.4%	
【ご参考】前期実績 (平成27年3月期)	6,147	77	83	40	17.46

(2) 個別業績予想の修正

① 平成 28 年 3 月期 第 2 四半期累計期間 個別業績予想の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	2,207	16	16	7	3.03
今回修正予想（B）	2,126	3	3	3	1.34
増減額（B－A）	△80	△12	△12	△3	
増減率	△3.6%	△78.9%	△79.9%	△55.7%	
【ご参考】前期第2四半期実績 （平成 27 年 3 月期第 2 四半期）	2,221	15	15	7	3.11

② 平成 28 年 3 月期 通期 個別業績予想の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	4,542	45	45	22	9.51
今回修正予想（B）	4,378	10	10	2	0.86
増減額（B－A）	△164	△35	△35	△20	
増減率	△3.6%	△77.8%	△77.8%	△90.9%	
【ご参考】前期実績 （平成 27 年 3 月期）	4,419	26	28	14	6.28

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想の修正理由

① 第 2 四半期累計期間

(a) 売上高

主力の人材派遣事業のほか、人材紹介事業の売上が計画より低い水準で推移していることなどから、前回発表予想を下回る見込みであります。

(b) 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益 及び 1株当たり四半期純利益

主に、㈱クリエ・ロジプラスが営む物流関連アウトソーシング事業の売上高総利益率が計画値より高い水準で推移していることから、前回発表予想を上回る見込みであります。

② 通期

(a) 売上高

主に、㈱採用工房（平成 27 年 7 月に子会社化）及び㈱ミウラチャレンジィ（同年 10 月に子会社化）の寄与により、前回発表予想を上回る見込みであります。

- (b) 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益 及び 1株当たり当期純利益

㈱クリエ・ロジプラスが営む物流関連アウトソーシング事業の売上高総利益率が計画値より高い水準で推移していることに加え、新たに子会社化した2社の寄与もあって、前回発表予想を上回る見込みであります。

(2) 個別業績予想の修正理由

① 第2四半期累計期間

- (a) 売上高

主力の人材派遣事業のほか、人材紹介事業の売上が計画より低い水準で推移していることなどから、前回発表予想を下回る見込みであります。

- (b) 営業利益、経常利益、四半期純利益 及び 1株当たり四半期純利益

主に、収益性の高い人材紹介事業の売上が計画より低い水準で推移していることから、前回発表予想を下回る見込みであります。

② 通期

- (a) 売上高

「① 第2四半期累計期間 (a) 売上高」に記載のとおりであります。

- (b) 営業利益、経常利益、当期純利益 及び 1株当たり当期純利益

「① 第2四半期累計期間 (b) 営業利益、経常利益、四半期純利益 及び 1株当たり四半期純利益」に記載のとおりであります。

3. 備考

本件は、最近の業績動向に加え、平成27年7月23日付 当社「株式会社採用工房の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」及び同年10月16日付 当社「株式会社ミウラチャレンヂの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」にて公表いたしました事実による影響も考慮した上で、同年5月11日付 当社「平成27年3月期 決算短信」にて公表いたしました業績予想を修正するものであります。

- (注) 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものですが、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上